

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想



●衣笠小学校の緑のカーテンが 最優秀賞を受賞

愛知県では、地球温暖化の防止に向けて、緑のカーテンの普及を図るため、「あいち緑のカーテンコンテスト」を実施しています。今回、衣笠小学校の緑のカーテンが、平成24年度学校部門の最優秀賞に選ばれました。このコンテストでは、平成23年度、平成22年度と伊良湖岬中学校が学校部門最優秀賞を受賞しており、3年連続で田原市内の学校が最優秀賞となりました。



▲衣笠小学校の緑のカーテン

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人2129人、事業所81か所(1月末現在)



●ゴーヤの世話をした特別支援学級の皆さん

衣笠小学校では、特別支援教室前と1年生教室前の花壇にゴーヤなどを植え、地域の方々

の協力で、校舎の2階に届くように竹とネットを張り、大きく立派な緑のカーテンを完成させました。緑のカーテンの裏で野菜を栽培したり、観察会や地球温暖化防止をテーマとした環境学習会を実施したりするなど、積極的に取り組んできました。

この受賞をきっかけに、来年度は、校舎の3階まで届く大きな緑のカーテンを作ることを考えているそうです。

コンテストには住宅部門、事業所部門もあります。市民の皆さんも、今年の夏は緑のカーテンコンテストに参加してみたいいかがですか。



▼エコエネ推進課

☎23局7401 FAX23局0180

環境戦隊たはらエコレンジャー

環境けいじばん⑨

ゴミゴミとリサイクルレンジャー

田原市では、大気状況の測定を24時間体制で実施しています。今回は、どのような項目を測定しているのか、その一部についてご紹介します。



◆測定結果(平成23年度実績)

①二酸化硫黄(SO₂)

石油や石炭などの燃料中に含まれる硫黄が燃焼することで発生。

●測定値…1日平均値最高

0.002~0.007 ppm

※基準値1日平均値が0.04 ppm以下

②二酸化窒素(NO₂)

燃焼過程で一酸化窒素として排出され、大気中で酸化されることで発生。また、生物活動に由来する自然発生がある。

●測定値…1日平均値最高

0.002~0.033 ppm

※基準値1日平均値が0.06 ppm以下

③浮遊粒子状物質(SPM)

大気中に浮遊する粒子状物質のうち、粒径が10μm以下のもの、産

生する。

業活動、自動車走行、土砂の巻上げなどにより発生。

(1μm≡1/1000mm)

●測定値…1日平均値最高

0.020~0.158 mg/m³

※1日平均値が0.10 mg/m³以下

①②③の測定場所は、童浦小学校、東部中学校、泉小学校です。



●泉小学校測定局内部

このほか、一酸化窒素(NO)、光化学オキシダント(O₃)、降下ばいじん(デポジションゲージ法)についても測定

しています。詳しくは、田原市ホームページ「統計情報」→「環境に関する測定・調査結果」をご覧ください。



▼環境衛生課

☎23局3541 FAX23局0180

http://www.city.tahara.aichi.jp/